

衆院選推薦候補 北海道第1区 民主党

# 世界に平和を！ 国民に安心を！

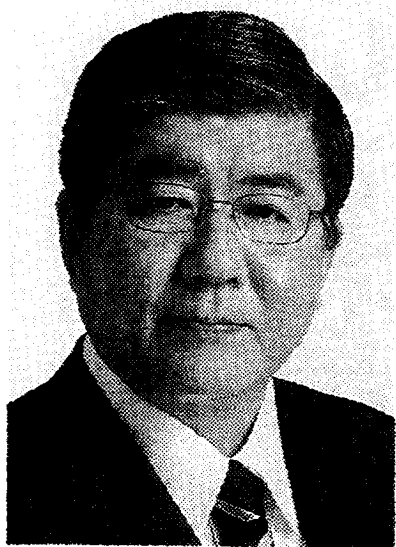
# よこみち孝弘

〈決意〉

自民党政権のアジアを無視してアメリカの言うことだけを聞く外交、防衛政策や、弱肉強食社会をつくるような経済政策、地方や弱者に痛みを押し付ける構造「改悪」に今こそ終止符を打たなければなりません。

〈政策〉

◎サラリーマンの大増税と高齢者の医療費負担増に反対します



民主党

# 国民に安心を！

◎小泉首相の構造改革の「小さな政府、自己責任」は、「政府の負担は小さく、国民の負担は大きく」にすぎません。政府税制調査会はサラリーマンの大増税を計画しています。

◎医療費制度改革の中では、高齢者の医療費の自己負担を所得によって2割ないし3割にする負担増が議論されています。

民主党は政権与党になった1期目は増税など国民の皆さんに負担は求めません。

また後期高齢者医療制度は一日も早く廃止し、一般の医療費については窓口負担3割を2割に引き下げます。

◎社会保障制度の整備をはかります

年金の一元化、新しい包括的な障がい者福祉法の制定、小児救急医療体制の充実など、安心と希望の持てる社会保障制度の充実をはかります。

◎長時間労働を解消し仕事と家庭・生活が両立できる社会をつくります

そのために、1日8時間・週40時間内労働の実現によって、○長時間労働の解消、○有給休暇の完全消化の促進、○不払い残業を一掃します

◎パート・派遣労働の均等待遇を実現します  
正社員とパート社員などの間の合理的な理由のない格差を是正します。

短時間労働であることを理由として、賃金その他の労働条件について正社員などと差別することを禁止する「パート労働法改正案」を、政権獲得後すみやかに成立させます。

◎安心できる子育てを

月額26,000円の「子ども手当」を義務教育修了まで給付し、子育てを支援します。

また、保険給付による現行の出産一時金に加え、国庫を財源として、出生児1人あたり20万円の助成金を給付し、ほぼ自己負担なしに出産できるようにします。

◎多面的な外交をすすめます

アメリカ追従一辺倒の外交をやめ、中国や韓国など近隣アジア諸国との外交を進めるとともに、国連外交にも重点をおいて、戦争やテロのない平和な世界をめざし、その先頭に日本が立ちます

◎地球の平和を育む国へ！

自衛隊の海外派兵に反対し、直ちにイラクから自衛隊を撤退し、憲法9条に基づいて軍縮と世界平和のためにがんばります。

プロフィール

1941年生まれ、東大法学部卒、弁護士。69年衆議院議員に初当選。以後連続当選5回。83年北海道知事選に当選。以後、3期12年にわたり知事をつとめ、95年退任。96年、衆議院議員に再度当選。民主党副代表などを歴任、05年より衆議院副議長。

HP <http://www.yokomichi.com/>